



## 第4回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			金坂	宮坂	佐久間	神崎	高橋	岡部	鶴岡	池沢	本吉	古坂	三枝	柴田
		議決結果	賛成	反対	光章	陽一郎	繁英	清美	智恵子	弘安	喜豊	俊雄	敏子	勇人	新一	孝
議案第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第5号	令和5年度長柄町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	令和5年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	令和5年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和5年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和5年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	令和4年度決算認定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

## 専決処分

### 承認第1号 専決処分の承認について(台風13号の被災者に対する町税の減免に関する条例の制定について)

台風13号に伴う記録的な豪雨により、被災された町民の方々の町税減免を図るため、本条例を制定したものです。

### 承認第2号 専決処分の承認について(令和5年度長柄町一般会計補正予算(第6号))

予算現額に2,764万1千円を追加し、補正後の予算総額を43億7,803万1千円としたものです。

内容は、日吉小学校屋内運動場の外壁部の雨漏り及び柱や梁といった躯体の劣化の対策工事、台風13号の影響による、長柄小学校グラウンドや長柄中学校バスロータリー、史跡長柄横穴群の法面復旧に係る経費について予算計上をしたものです。

## 条例の制定

### 議案第1号 長柄町公営企業の設置等に関する条例の制定について

平成31年1月に総務省より発出された「公営企業会計の適用の更なる推進について」により、人口3万人未満の自治体においても、令和6年度から公営企業会計へ移行するよう要請があったため、町が経営する農業集落排水事業及び浄化槽事業に関し必要な事項を定めるものです。

## 条例の一部改正

### 議案第2号 長柄町課設置条例の一部を改正する条例の制定について

健康福祉課の所管していた健康管理、介護保険部門と税務住民課の所管していた国民健康保険、後期高齢者部門を統合し、新たに健康保険課を設け、併せて健康福祉課にある福祉係、地域包括支援センターに加え新たに子育て支援部門を新設し、福祉課とするものです。

### 議案第3号 長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

世帯に出産する予定の国民健康保険被保険者又は出産した被保険者がいる場合において、当該世帯の世帯主に対して賦課する国民健康保険税を減免するものです。

## 補正予算

### 議案第5号 令和5年度長柄町一般会計補正予算(第7号)

予算現額に1億1,027万6千円を追加し、補正後の予算総額を44億8,827万7千円とするものです。主な内容は、ふるさと納税の返礼品の購入費や配送費といった経費の増額を行います。また、電気料の高騰により、町が保有する施設の光熱水費を計上します。この他、イノシシの捕獲数の増加に伴う町協議会への補助金や台風13号の影響により、被災した農地におけるイノシシ用電気柵の購入費をはじめ、道路や排水路、河川の復旧に係る経費などを予算計上するものです。

### 議案第6号 令和5年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

予算現額に14万3千円を追加し、補正後の予算総額を9億7,014万3千円とするものです。内容は、産前産後の妊産婦における国保税の減免措置に伴い、システム改修を行うものです。

### 議案第7号 令和5年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

予算現額に177万2千円を追加し、補正後の予算総額を5,537万2千円とするものです。内容は、電気料の高騰に伴い、光熱水費の増額を行うものです。

### 議案第8号 令和5年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第2号)

予算現額に15万円を追加し、補正後の予算総額を8億4,684万2千円とするものです。内容は、居宅介護サービス費や住宅改修費をはじめとした保険給付費において、利用者及び利用量の増加に伴う増額補正を行うものを計上するものです。

### 議案第9号 令和5年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)

予算現額に54万7千円を追加し、補正後の予算総額を7,804万7千円とするものです。内容は、浄化槽の老朽化に伴う修繕費の増額を行うものです。

## 人事案件

### 議案第4号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

現在の委員である大野芳文氏が令和6年3月31日をもって任期満了となることから、引き続き同氏を推薦するものです。

## 決算認定

### 認定第1号 令和4年度決算認定について

10月12日、13日に開催された決算常任委員会で第4回定例会により付託された「令和4年度決算審査」を行い、総務事業並びに住民教育所管の決算を認定しました。

また、各常任委員会での主な質疑応答は以下のとおりです。

総務事業常任委員会 質疑応答 (池沢委員長、佐久間副委員長、古坂委員、柴田委員、岡部委員、神崎委員)	
質疑	空き家バンク登録促進事業補助金と住宅リフォーム補助金の違いとはなにか。
答弁	住宅リフォーム補助金は町内の住宅を所有している方すべてが対象になる。空き家バンク登録促進事業補助金は空き家バンクに登録している物件を購入若しくは借りた方がリフォームする場合に対象になる。空き家バンクは移住、住宅リフォームは定住のイメージである。
質疑	特産飲料の製造業務について、ながらとガラナの在庫の販売と保管はどうなっているのか。また、在庫がある中で新しく製造する必要はないのではないか。
答弁	販売は、町観光協会が間に入り各店舗に販売している。保管については、保健センター1階に保管し、在庫は500箱である。製造については、各事業者に意見を聞いている段階であり、売行きの実態を把握した上で判断し、予算執行にあたっていきたい。
質疑	ふるさと納税の制度変更について、具体的な説明を求める。
答弁	これまでは返礼品の額が3割以内と配送料やポータルサイトの使用料等で5割以内と定められていた。変更後はワンストップ特例の書類を送る料金等が対象経費として含まれることになった。
質疑	自主防災組織について、冠水により孤立した避難者を集会所で受け入れる体制とマニュアル作成の進捗状況について伺う。
答弁	各自治会長に分散避難をお願いしており、集会所を活用する場合に備え避難所運営マニュアルを各自治会長へ配布し、内容を各自主防災に沿ったものに修正し、活用していただくようお願いしている。
質疑	庁舎などの電気代高騰に対応するため太陽光の活用予定はあるか。
答弁	太陽光パネルや蓄電池の設置については、庁舎屋根には耐震性の問題があり設置ができない。駐車場を活用しての太陽光パネル設置について、検討中である。
質疑	固定資産税の不納欠損額が高い要因はなにか。
答弁	法人の倒産に伴い破産手続きを行ったことにより不納欠損となったためである。
質疑	中核的農家規模拡大円滑化助成事業補助金の内容と作付け作物について伺う。
答弁	農地利用集積計画を利用している認定農業者若しくは3町歩以上耕作する農業者、4町歩以上耕作する組合が対象であり、作付け作物とは関係がない。
質疑	農業次世代人材投資資金について、制度を活用する条件とはなにか。
答弁	認定新規就農者となり、就農時間、所得を達成するよう経営計画を設定し、町に申請する必要がある。
質疑	刑部川河川工事の繰越について、工事の中断理由と完了日について伺う。
答弁	完了日は令和6年3月15日を予定している。工期が延びた理由は地質の関係で湧水が出てしまい、工法の変更を検討したためである。
質疑	町営立烏住宅の将来的な展望について伺う。
答弁	居住者には早い時期での転居をお願いしており、取壊しも含め今後について検討していく。また、一宮川の整備計画によって新たな事案が出てくる可能性もあるため、県と連携を密にして情報収集をしていく。

## 住民教育常任委員会 質疑応答

(鶴岡委員長、高橋副委員長、本吉委員、三枝委員、宮坂委員、金坂委員)

質疑	小学校児童遠距離通学補助金のバス事業者及び中学生は補助がないのか。
答弁	事業者は小湊バスで、中学生は遠距離の場合、自転車での通学となる。このことから補助は距離に応じたものとなる。
質疑	日吉小の屋内運動場天井改修工事について、耐震調査など実施していると思うが、どういった状態であり、地震時に落下の恐れがあるという指摘はなかったのか。
答弁	改修工事が必要となった大きな理由は吊り天井となっていること、東日本大震災で公共施設が非常に大きな被害を受けたことから、建築基準法の改正があり、改修工事が必要となった。
質疑	長柄町の学校教育課がALTに求めることは。
答弁	言葉・言語についてはもちろん、同じくらい大事なものとして、外国の文化、食べ物や習慣を知る事や、コミュニケーション、手紙のやりとりなどふれあいを大事にしている。
質疑	電子図書の利用状況を伺いたい。
答弁	令和4年度ログイン数230件、閲覧が340件、貸出が113件で、引き続き利用者促進に向けて周知を行っていく。
質疑	公民館の図書スペースについて、町民が自発的に、また自主的に学習を行うことができるように、17時以降の開放を考えていないか。
答弁	検討していく。
質疑	福祉センター管理運営業務について、何を支出しているのか。
答弁	福祉センター施設の運営委託費として支出しており、消耗品や燃料費、光熱水費、設備点検などの施設維持管理に対する費用、及び風呂の受付に関する人件費などの管理運営に要する費用として支出している。また、委託費は年度末に実績に応じた清算処理を行っている。
質疑	介護保険財政調整基金は1億1,700万円、一般会計繰入金が1億2,000万円あり、介護保険の場合は急な給付費の増加などが無いと思うが、基金を取り崩して一般財源の圧縮を図る考えはないか。
答弁	サービスの利用内容の部分で想定しにくい部分がある。町が毎月支出している給付費が約6,000万円であり万が一の有事の際に備え、約2か月分の給付費に当たる基金残高については妥当な額と考えている。

# あなたも議会を傍聴しませんか

(次回定例会は令和6年3月4日(月)からの予定です。)

議会では各種委員会も原則傍聴可能です。次回は3月7日(木)、8日(金)に予算審査常任委員会が開催される予定です。

町民の皆さまのご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 0475-35-2438

# 鶴岡 喜豊 議員 (一問一答方式)

## 1. 住宅関係の補助金について

**問 議員**

住宅新築補助金、空き家バンク登録促進事業補助金、住宅リフォーム補助金の目的は、移住定住の促進と考えるが執行部の考えを伺う。

**答 町長**

住宅新築補助金、空き家バンク登録促進事業補助金の共通目的は移住定住促進が主なものである。住宅リフォーム補助金は既に住まわれている方が住み続けることを目的としている。

**問 議員**

空き家バンクのリフォームは、加算を含めて最大130万円、住宅新築補助金は、最大60万円で、経費の掛かる新築の補助金が70万円も少ない。経費の掛かる新築の補助金が少ない理由を伺う。

**答 企画財政課長**

予算の中でメリハリをつけ、人口増施策の一つとして行っているものである。移住希望者と町内の空き家の処分、維持に困っている方々をマッチングして、空き家に係る町の諸問題の解決と人口増を行うためである。

**問 議員**

空き家バンクは、登記費用5万円が交付されるが、新築は保存登記をしないと考えているのか伺う。

**答 企画財政課長**

新築も登記費用は掛かると承知している。

**問 議員**

新築の登記の補助金を交付しない理由を伺う。

**答 企画財政課長**

空き家バンクは、登録を通じて町の物件に決めたい、住みたいと考えてもらうように、登録促進事業として補助

をしている。

**問 議員**

空き家バンクは、セルフリノベーションに20万円補助金を交付するが、住宅リフォームに交付しない理由を伺う。

**答 企画財政課長**

空き家バンクで移住され、町民となった方から自分で造る楽しみがあるからといった声が上がりが制度に取り入れた。住宅リフォームは、そのような声が上がっていない。

**問 議員**

これらの補助金の内容は、補助対象の工事の内容が違い、加算の内容が違う等一定の基準なくばらばらであり見直しが必要と考えるか伺う。

**答 町長**

何に注力するかによって自身が決まることから、今回意見を伺い見方、捉え方を参考に調査、研究を行い総合的に判断させて頂く。

## 2. 台風13号の大雨による災害復旧工事について

**問 議員**

復旧工事の業者の振り分け、請負額、工事内容を伺う。

**答 町長**

復旧工事は、町内3地区に分け、町内の業者と単価契約により、道路の路肩や法面、河川や農業用排水路の復旧を順次行っている。

**問 議員**

鶴岡東部の自治会の被災した2路線を請け負った施工業者は、それぞれ違うのか、指名参加願を提出している業者か伺う。

**答 建設環境課長**

同じ業者で指名参加願を提出している。

**問 議員**

2路線とも法面崩壊で、一方の路線は、9月に完成し、もう一方は11月に完成したが同じ地区内で200m位しか離れておらず、災害は一日も早い原状回復を望むのに、工程管理、現場管理はどうか

しているのか伺う。

**答 建設環境課長**

被災直後に赴き、現場の確認のみで、その後は業者に委ねている。

**問 議員**

指名参加願を提出している業者だから施工現場は確認しなくてよいと考えているのか伺う。

**答 企画財政課長**

施工現場は確認すべきだと思つ。

**問 議員**

被災して3ヶ月経つが進捗率を伺う。

**答 建設環境課長**

全体で進捗率61・5%、残りの工事箇所7箇所である。

**問 議員**

年度末までに工事が完了するのか伺う。

**答 建設環境課長**

年度内に終わるようお願いしている。

# 本吉 敏子 議員（一問一答方式）

## 1. Wi-Fi環境について

### 問 議員

①避難所のWi-Fi環境の整備状況について伺う。

②庁舎内のWi-Fi環境について伺う。

### 答 町長

①長柄町の指定避難所は9か所を指定している。

9月8日の台風の際には、日吉小学校の体育館が工事中であったため、長柄中学校と福祉センターの2か所に職員を配置し、避難所を開設した。長柄中学校及び日吉小学校の体育館のWi-Fi環境は、ICTで整備した機器を再設定することにより、教室以外での利用も可能となることから、災害が予見される場合は、事前の設定、確認作業を行い、Wi-Fi環境を確保する。

また、福祉センターでは、

## 2. あんしん生活情報誌について

### 問 議員

高齢者やその他でお困りごとを抱えている住民が生活の手助けが必要となったときに役立つものとして、食料品の配達や介護保険外で使えるサービス、医療機関や薬局などの内容または連絡先などを掲載した情報誌を提案するが見解を伺う。

### 答 町長

現在、作成中のシニア向けのサポート関係の一覧に加えて、生活情報に関する一覧を作成し、各戸に配布していきたいと考えている。

## 3. 妊娠期から産後、育児まで切れ目ない支援について

### 問 議員

①子育て世代包括支援センター「ながらっ子」が設置されて3年目を迎えようとしているが、現状を伺う。

②本町の産後ケア事業について伺う。

③育児退園について伺う。  
④子ども家庭センター設置に向けて町の計画を伺う。

### 答 町長

①出産子育て応援キフトや子育て支援金が始まったことにより、面談やアンケートを実施することで、より細かい説明や相談ができるようになった。

②産後ケア事業は産婦人科で育児指導などを受けられる制度だが、郡市内ではケアを受けられる施設が少ないことが問題となっている。この制度を利用しやすくするように取り組んでいきたい。

③保護者が妊娠し、就労の要件で在園中に育児休業を取得された場合、原則、産後8週間を経過した月の末日まで通園可能となっており、その後退園していただくこととしている。

ただし、育児休業取得中であっても利用継続が可能な事由もあり、すべての園児が退園するわけではない。ご家庭の事情を事前に相談する機会

を設け丁寧な説明を行っているところである。

④機構改革により今まで健康福祉課の福祉係で行っていた子育て支援の業務を一つの係に位置づけ、その係で対応していきたいと考えている。



# 三枝 新一 議員 (二問一答方式)

## 1. 蛍光灯照明器具及び蛍光灯の製造禁止の対応について

### 問 議員

①公共施設の蛍光灯使用割合を伺う。

イ) 役場庁舎

ロ) こども園

ハ) 町内小中学校

ニ) 防犯灯

②蛍光灯からLED照明に変更する予定はあるのか。現在行っているかを伺う。

③予定はある及び行っている場合のスケジュールを伺う。

④予定はある及び行っている場合、どのような交換方法を考えているかを伺う。

### 答 町長

①(一) 蛍光灯の使用割合は95%以上である。

ロ(95%以上蛍光灯照明が使用されている。

## 2. ふるさと納税の寄附金の利用について

### 問 議員

①各年度の使用可能であった金額を伺う。(令和元年度から令和4年度まで)

②各年度の活用希望メニューに使用した金額を伺う。

③高齢者の外出時の移動手段に充当する考えはあるか。

### 答 町長

①令和元年度

820万6千円。

令和2年度

2,234万4千円。

令和3年度

4,636万6千円。

令和4年度

5,342万5千円。

②これらの寄附金を基金へ積み立て、各事業に充当した状況は、令和元年度、該当事業なし。令和2年度、高齢者等外出支援タクシー利用助成事業100万円、路線バス利用者支援事業100万円。日吉小学校校舎、体育館トイレ改修事業20万円、災害復旧事業

### 問 総務課長

D化が進んでいないのか。

### 問 議員

④エネルギー効率の良い製品を選定し、一体的な交換を前提に進めていきたい。

本庁舎、校舎等関係のLED化が進んでいないのか。

### 問 総務課長

空調設備の老朽化に伴い実施計画を進めている中で、令和9年を見据えて計画的に整理していく。

400万円、計620万円。令和3年度と令和4年度は、高齢者等外出支援タクシー利用券助成事業280万円や、路線バス利用者支援事業220万円、計500万円。

③町民の皆様の足の確保、生活環境向上のための事業であれば積極的な活用を検討していきたいと考えている。

## 3. 1T稲作農業について

### 問 議員

①1T稲作農業は、機械導入等に多額な資金が必要となるが、そのことに対してどのようなお考えを持っておられるか。

②1T稲作農業による農作機械の新規導入は不可欠と思うが、現状の耕作規模に合っているか伺う。

③1T稲作農業に適さない中小稲作農業従事者に対して、補助等は考えているのか。

### 答 町長

①②近年、我が国の農業が抱える構造的な問題である高齢化の進展に本町も直面しており、65歳以上の高齢者かつ経営耕地面積が1ヘクタール未満の小規模農家が大部分を占めていることから、費用対効果という点を鑑みても、現時点で小規模農家へのスマート農機の導入を推奨するまでには至らないのではないかと懸念する。

③有効的な支援策について、関係機関と情報共有し検討していきたい。





# 宮坂 陽一郎 議員（一問一答方式）

## 1. 災害時対応等について

### 問 議員

①避難所の幾つかは、避難ルート上に冠水ポイントが存在しており適当でないと考えるがいかがか。

②冠水ポイントについて、豪雨時には、役場と消防が協力して誘導等を行う必要があるのではないか。

③消防による水害時救助活動訓練はされていない。必要な機材等を導入し、訓練が必要ではないか。

④被害に遭われた町民を含めた検討会、協議会を行い、次の災害に備える対策を取っていただきたい。

### 答 町長

①避難所は、危険から逃れ、避難した住民を必要の間滞在させるための施設として、地域的なバランスも考え指定している。

②警察やそれぞれの道路管理者が行うことが適切と考える。

③広域消防本部に確認するとともに、災害時の対応について万全を期するよう伝達する。

④県や警察と話し合いを進め、減災を目指したい。

## 2. 第5次総合計画の見直しについて

### 問 議員

総合戦略の中で、CCRCが一つの柱として位置づけられているが、既に核になるリソルの森の参加意思が薄れており破綻していると思う。早急に見直していただきたい。

### 答 町長

後期基本計画の策定に向けて、令和6年度、町民アンケートなどの基礎調査を実施したい。

## 3. 農業政策について

### 問 議員

①後継者不足の解決策はあるか、また、耕作放棄地が増加の一途をたどっているがどう防ぶか。

②町経営の公営の農業法人を立ち上げ、基幹産業としての農業の復権を目指すというのはどうか。

### 答 町長

①本町の農業を維持、発展させていくために、様々な取組を継続し、新たな担い手を受け入れる環境を整えていきたい。

②農業公社という形かと思われるが、色々な事例を見るが現状あまりない状況である。

## 4. 旧水上小の工事進捗状況について

### 問 議員

契約書によると、解体撤去がやむを得ない事情により、期限まで完了できない場合は、町に対してあらかじめ書面による承諾を得なければならぬとのこと。今回は延期が三

度目とのことともあり、町単独ではなく議会を通して承認するか否か諮っていただきました。

### 答 町長

融資先の金融機関から建設費の高止まりの現状から、建設時期を遅らせるべきとの進言があり、資金計画など総合的に判断し、今に至っているとのことである。現在は、建物の解体に向けて解体事業者選定中と聞いている。

## 5. 福祉行政について

### 問 議員

社会福祉協議会に対して、利用されている町民が55名とのこと町から補助金が約三千万円支給されている。町はどのように管理しているか伺う。

### 答 健康福祉課長

社協の意思決定については、執行機関である理事会と決定機関の評議委員会と決定するものと理解している。町からの補助金については、町での管理が必要になると思うが、社協の内部の関係は、町が関われるものではないと理解している。

## 6. 環境行政について

### 問 議員

ヤードや産廃関連施設の下流域にごみが多く滞留している箇所が見られたが、取り除く対応は町が行うのか。河川の水質の汚染、周辺の土壌の汚染の検査はどのように行っているか。

### 答 建設環境課長

人工物等は、所有者や事業者が行い、自然の山などが崩落し、かつ緊急を要する場合は町が行うが、その状況は様々と考え。水質検査は町内9か所で行っている。ヤードが県道沿いにあるが、そこにある普通河川で、定点観測を2か月に一度実施している。

## 7. スクールバスについて

### 問 議員

現在スクールバスを3台委託している。人数を考えると2台で済む計算となるがどうか。

### 答 教育長

運行コース等を考慮すると2台で対応するのは物理的に密になるので、衛生的にも適切ではないと判断する。

# 佐久間 繁英 議員（一問一答方式）

## 1. 町民の利便性と町の活性化について

問 議員

3月の定例会で優良企業の誘致について私から質問を差し上げた際、町では「様々な公共体や企業と両方の共有を図り、積極的に誘致に取り組んでいく」という話であったが、現在の状況について伺う。

スーパーの誘致が実現すれば、町内で買い物用の用が足り、交通の不便にも対応できるのではないかと、また、町の活性化と経済効果も期待できると考えるがいかがか。

答 町長

スーパーの誘致に関しては、町企業立地促進条例による奨励金を交付する経済的なインセンティブを提供することなど、資金的な支援はあるものの、市場規模が小さい地

化に向けた企業誘致の取り組みはいかがか。

問 企画財政課長

令和6年度予算にスマートインター周辺の産業用地の選定調査業務の予算化をさせていただきたいと考えている。

問 議員

町内にスーパーを誘致したいと考え、これまで12社の企業に働きかけをし、うち2社から検討させていただくという回答をいただいた。引き続き、他の企業にも働きかけをしていきたいと考えているが、この候補地となる資料の提示や現地確認の同行等について、担当部署と共有を図っていきたく考えているが、よろしいか。

問 企画財政課長

ぜひ、いろいろなことを耳にした上で検討していただければ、一報をいただいで、資料を用意して一緒にお話伺うなど、ネットワークを軽く対応したいと考えている。

## 2. 町内の河川整備について

問 議員

9月8日の豪雨では、道路の冠水等により数箇所が通行止めとなり、危険な状態となった。今後も、このような豪雨等による被害を軽減していく重要な対策として、河川の整備が急務ではないかと考えるが、町の考えを伺う。

答 町長

一般の台風13号に伴う大雨により、町内各所で冠水による通行止めが発生したことは承知している。また、河川の流下能力が不足していることが道路内に雨水が滞留するこ



この原因の一つではあると思われるが、道路の側溝は一定程度の雨量しか対応できない断面積であり、能力以上の雨量であったのも事実である。これら全てを解決するため排水施設及び河川の整備には、莫大な費用と時間を要することから、まずは命を守る対策として不要不急の外出は控えていただくことや適切な避難行動をとっていただくようお願いする。

近年の異常気象により激甚化する降雨は、今後頻発する可能性もあることから、県に対し管理河川の整備促進や管理道路の改善について要望していきたい。

# 高橋 智恵子 議員（一問一答方式）

## 1. 長柄町の農業の将来の展望について

### 問 議員

①農業全体が縮小傾向にあるが、この危機的な状況に対し、危機感を持っているか。また、長柄町の産業としての農業の位置づけをどのように考えているか。

- ②稲作の作付面積及び休耕地、遊休農地の割合は。また、休耕地、遊休農地等の再利用をどう考えているか。
- ③長柄町のおいしいお米を衰退させない手段として、新しい時代に合った最先端技術等を取り入れることは考えているか。
- ④農業担い手不足解消の取組について伺う。
- ⑤現在、グリーンツーリズムの様々な農業体験が好評を得ているが、体験の機会を

増やす上でどのような問題があるか。

### 答 町長

- ①④本町の農業を将来にわたって維持発展させていくためには、農業の担い手となる意向を持つ人の着実な就農支援を推進する従来の施策に加え、就農意向のない人を含めて、幅広く農業に関心を持てるよう、長柄町の魅力と農業に対する一層の喚起と、継続的に農業に関わることでできる環境を整えていきたいと考えている。
- ②令和5年の長柄町における稲作の作付面積は約305ヘクタールで、毎年1ヘクタールずつ減少している。また、遊休農地の割合は、昨年度末時点で町内の農用地の約3割であり、年々増加傾向にある。

これらの農地については、まず、農地としての利活用を第一とし、遊休農地を解消するため、耕作放棄地解消対策事業や経営所得安定対策事業等の活用周知を図っていききたい。

③本町の農業環境に合った効果的な技術や機械等の情報収集に努めながら、推進していきたい。

⑤近年、受入先農家の減少に加え、人手不足などによる受入先の都合と体験希望が合わないケースや、駐車場やトイレ等の設備環境の確保は課題であると捉えている。

## 2. 観光協会の取り組みについて

### 問 議員

観光協会の年間計画について伺う。

### 答 町長

日本放送による年27回のイベント等の告知や、フリーパーラー道の駅を活用した観光施設の情報発信、また、長生郡

市内の観光協会で構成される長生地域観光連盟へ加入して、合同イベントの開催や、木更津アウトレットにおいて観光PR活動などを実施し、誘客を図るとともに、会員間での観光資源の共有と交流、情報交換を行っている。

## 3. 学校教育の取り組みについて

### 問 議員

①児童・生徒に地元愛を育てるために、長柄町の現状、少子高齢化、農業の実情、その他問題等を学校教育としてどのように捉えているか伺う。

②昨今、道徳教育に重きを置くと、教師の個人的思想、考え方が影響しかなないことへの心配はないか。配慮等はしているか伺う。

### 答 教育長

①小学校の生活科や理科、総合的な学習の時間、中学校の社会科の地理等で、農業関係の学習をし、その問題点についても、一人一人が考える。

また、給食の時間の校内放送で、今食べているお米が長柄町産であることや、道徳教育等で、地域社会について考え、郷土に対する誇りや愛着を育んでいけるよう指導を行っている。

②各学校で、管理職、道徳教育推進教師を中心に授業研究が行われ、効果的な指導方法及び指導内容について繰り返し検討されているため、特定の教師の特定の価値観や思想が授業に反映されることはないと考えている。

# 岡部 弘安 議員（一問一答方式）

## 1. 長柄町の農業のあり方について

### 岡 議員

町が中心となりちばエゴ農業を推し進めていくことによって、知名度も農作物の付加価値も上がり、やりがいのある農業へつながると思うが、どう考えるか伺う。

### 岡 町長

ちばエゴ農業の取組に限らず、有機農業などの環境に優しい農業の取組は、安心・安全という観点から訴求力があるため、町の農産物に対するブランド力の向上や農薬や肥料などのコスト低減の期待がある。本町では活動事例が少ないことから、まずは県などと連携し、生産者への理解を深めるための周知と啓発に努め、先進事例などを参考に推進していく。

### 岡 議員

長柄町はビニールハウス等による施設栽培がほとんど見受けられない。施設による栽培は雨風、気温にも左右されず、また、季節をずらして作物が栽培できることで付加価値を上げることができる。

施設等を利用してつくることに對して、助成等支援いただけないか伺う。

### 岡 町長

施設園芸は自然環境に生育状況が左右されにくく、収穫時期をずらし、付加価値をつけての出荷が可能であるなどメリットも多く挙げられる。しかし、新たな施設導入と施設の維持には相応の経費がかかることから、小規模農家の負担、リスクを伴うことも事実である。

町としてもメリット、デメリットを含めた施設園芸に対する周知を図るとともに、新

規就農施策を含めた農業の振興について取り組んでいきたい。

### 岡 議員

野山を見ると、山栗が自生しており、長柄町の土地は栗の生産が合っているというところを認識できる。かつて、長柄町は栗の生産が盛んで、現在でも栗拾いができないか等問合せも来ている。

栗の栽培は多少下草が生えていても問題ないため、栗はよいと思っている。

栗を一つ挙げたが、栽培に当たって、苗木の購入に補助できないか伺う。

### 岡 町長

近年の地球温暖化の影響により、各地域で栽培される農産物についても変化が起きています。町としては栗に限定せず、農産物の栽培などの相談や普及に関しては、農業事務所や農協、関係団体とも意見交換や情報共有をし、町の気候や風土、地形に適した農産物栽培の精査をしているところである。

また、農地利用の観点から、栗などの経営作物の選択については、今年度から策定に取り組む地域計画において、地域の農業者の意見を取り入れながら進めていくので、議員のご協力もお願しいたい。

## 2. エアコンの取り付けについて

### 岡 議員

猛暑、酷暑のために介護予防推進活動ができなかったり、また避難所として使われる自治会にエアコンがないというところは、大変厳しい状況になるのではないかと考えている。現在、避難所として町内に9か所指定されているが、自分の自治会集会所を利用できれば、わざわざ指定されたところへ行かなくて済むと考える。

それらも踏まえて、エアコンのない自治会集会所に対して、エアコンの取り付けに補助をしていただけないか伺う。

### 岡 町長

各自自治会の集会所をお借りして包括支援センターで実施している介護予防推進活動や、地域の避難所としても利用していることは認識している。今後も地球温暖化の影響等により今年のように猛暑日が続いた場合など、熱中症対策としての空調設備は有効な対策であると考えている。

今後は自治会のニーズや使用状況等も伺いながら対応していきたい。